

明日の安心と快適へ

走れ!

千代田線

Chiyoda Line

新しいこと、いっぱい!
千代田線に注目!





グリーンの帯のエコな電車 ぼくの名前は「千代田線」

「千代田線」という名称は、当時の営団地下鉄職
員による公募で1969年9月26日に
堂前駅まで千代田区を貫通するよ
うに走っていることに由来します。

千代田線の1日のご利用者数は112万人以上、
利用者数が多い路線です。多くのお客様にご利
より混雑緩和や遅延防止、そしてサービス向上
にご利用いただけるよう走り続けます。
ここには千代田線の今と未来が詰まっています。

員による公募で1969年9月26日に
堂前駅まで千代田区を貫通するよ
うに走っていることに由来します。

東京メトロ9路線の中で3番目にご
用いただいている路線だからこそ、
に取組み、お客様が安全に快適に
走れ!千代田線。



- 営業区間 — 綾瀬～代々木上原 / 北綾瀬～綾瀬
- 営業キロ — 21.9km (綾瀬～代々木上原)
2.1km (北綾瀬～綾瀬)
- 運転所要時間 — 38分 (綾瀬～代々木上原)
4分 (北綾瀬～綾瀬)
- 駅数 — 20駅
- 保有車両数 — 369両 (10両×36編成、3両×3編成)
- 開業 — 1969年12月20日 (北千住～大手町)
- 本線全線開通 — 1978年3月31日
- 分岐線開通 — 1979年12月20日 (北綾瀬～綾瀬)
- ・データは、2013年3月現在



ご利用のお客様が
いちばん多いのは東西線、
次は丸の内線だよ。

**小田急
小田原線**
1978年3月31日
相互直通運転開始



代々木公園

代々木公園駅・
明治神宮前(原宿)駅下車

湯島天神

湯島駅下車

国会議事堂

国会議事堂前駅下車

谷中銀座商店街

千駄木駅下車

二重橋

二重橋前駅下車

JR常磐線
(各駅停車)
1971年4月20日
相互直通運転開始

メトロの歴史は、
私にお任せあれ!

ダイヤ改正で、さらに便利に。 2014年3月15日～ 平日 土休日

01 代々木上原 — 19 綾瀬

運転本数 毎時 **10本** → 毎時 **12本**
●日中は6分 間隔から5分間隔になります。

19 綾瀬 — 20 北綾瀬

運転本数 毎時 **4本** → 毎時 **6本**
●日中は約15分間隔から約10分間隔になります。

さらに、日中の常磐線直通列車を毎時6本(10分間隔)に!



明治神宮前駅建設中に
一体分のナウマン象の化石が
発見されたんです!

進化し続ける千代田線の電車

千代田線を走る電車についてご紹介します。

千代田線16000系

2010年11月4日から営業運転を開始した車両で、現在16編成が活躍しています。新造車両への量産採用は日本初となる永久磁石同期型モータ(PMSM)*による駆動システムを採用。省エネルギー車両の先駆けとなった6000系の直流モータによる駆動システムと比較して消費電力量を約40%削減させた次世代の電車です。

* 永久磁石同期型モータ(PMSM):Permanent Magnet Synchronous Motor



▲16000系

車内は、座席袖仕切りや貫通扉にガラスを多用、高い天井とともに広がりある空間を実現しています。

また、鉄道友の会の選定する2011年ローレル賞を受賞しました。東京メトロでは、前身の営団地下鉄時代を含めると、1972年の千代田線6000系、1985年の銀座線01系に次いで3度目の受賞となります。

千代田線の歴代車両たち

▼5000系



▲06系



◀6000系

東京メトロの車両で茨城県まで走るのは千代田線の車両だけです。

北綾瀬区間列車に05系車両を導入

北綾瀬駅～綾瀬駅間の区間列車用として05系車両が運行開始しました。05系は東西線で運用されている車両で、千代田線に導入するにあたりワンマン運転対応の3両編成化し、車内や外装を大幅リニューアルするなど改造を行いました。



▲05系外観



▲05系車内



6000系と16000系

これまで千代田線を支えてきた6000系車両は、省エネ電車の草分けとして1968年に1次試作車を製作しました。営団地下鉄初となる軽量な全アルミニウム合金製の車体、従来よりも大幅に使用電力を削減した回生ブレーキ付サイリスタチョップパ制御装置、そして斬新な左右非対称の前面デザインをまとって、6000系は「未来の電車」として、1971年衝撃的なデビューを果たします。その先進性を高く評価され、1972年のローレル賞に輝きました。

後継車両となる16000系も、6000系の精神を受け継ぎ、量産車両としては日本初となる永久磁石同期型モータ(PMSM)を採用し、6000系車両からさらに40%もの省エネ化を達成しました。これにより、2011年に千代田線の車両としては2代連続となるローレル賞を受賞します。

16000系の導入に伴い6000系の引退が始まっていますが、6000系の物語はまだ終わりません。一部の車両はインドネシアに譲渡され、異国の地で第二の人生を歩んでいます。これからも6000系と16000系の活躍は続きます。



▲6000系と16000系



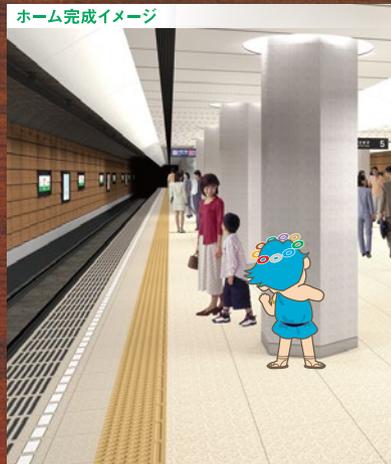
▲ローレル賞受賞記念式典

新しくなるのは電車だけじゃない!

お客様の声をカタチに。
すみずみまで、もっと便利に、快適に、美しく。

C11 大手町駅 2016年 完成予定

木目の駅に変身します。
2012年8月から千代田線大手町駅の駅改装工事に着手し、駅構内にエスカレーター等のバリアフリー設備の新設、駅構内の全面改装を行っています。
千代田線駅構内は、大手町駅周辺にある皇居近辺の豊かな樹木から「木目」をデザインに採用しています。



C04 表参道駅 2013年 完成



改札階と地上を結ぶエレベーターを設置しました。

C13 湯島駅 2013年 完成



多機能トイレを整備しました。

根津～千駄木間 2014年6月 完成予定



音や振動を減らし、乗り心地を向上させる工事を行っています。

C19 綾瀬駅 2013年 完成



改札階とホームを結ぶエレベーターを設置しました。



C12 新御茶ノ水駅 2013年 完成



改札階とホームを結ぶエレベーターを設置しました。

C15 千駄木駅 2015年1月 完成予定



駅の改装と多機能トイレ・エレベーターを設置します。

代々木公園の下には、千代田線の車庫があるんだよ。電車を日本も留められるんだ!



もっと安全に もっと便利に

ホームドア設置へ、動き出す！

2014年度
設計着手



画像はイメージです

千代田線全線へのホームドア導入に向けて、設計に着手しました。

北綾瀬駅が変わります。

2018年度
完成予定



既存の3両編成対応ホームを綾瀬駅方面に約135m延伸し、10両編成の列車を停車可能にさせ、代々木上原方面への直通運行に向けた整備を行います。また、しょうぶ沼公園側と環状七号線北側に出入口を新設するとともに、エレベーターを両出入口に設置いたします。これにより、3方向からの出入口及びエレベーターのご利用が可能となり、ますます便利になります。

東京メトロからのお知らせ

無料で配信！カンタン登録で便利です。



運行情報メール配信サービス

電車の運転見合わせや、15分以上の遅延が発生した場合、運行状況をメールで配信いたします。また、大雪や台風の上陸等により全路線において大幅にダイヤが乱れることが予想される場合も情報を提供しています。

- 1 運行状況を調べる
手間がかかりません！**
受信条件を設定でき、必要なときに必要な路線の運行情報がメールで届きます。
- 2 いつでも路線を
登録できます！**
千代田線はもちろん、JR常磐線や小田急線の運行情報も！
- 3 受信したい曜日や
時間帯が選択できます！**
受信したい曜日（祝日含む）と受信したい時間帯（4時～23時台の範囲内）が選べます。
- 4 確実に運行情報を
お届けします！**
受信登録時間帯前に発生している遅延等の運行情報も受信登録時間になり次第メールでお届けします。

5 ご利用は無料です。

※メール受信およびサイト接続に関わる費用は、お客様の負担になります。

メール配信の登録はこちらから！

<http://www.tokyo-metro-train-mail.jp>

東京メトロ 運行情報メール



東京メトロではTwitterアカウントでも路線別に運行情報を発信しています

お手元にあると便利な冊子がお待ちしています。

青いラックの便利な情報ツール



東京メトロナビ

「のりかえ・設備案内」「エリアマップ」「主要駅構内図」など、ご利用時に便利なコンテンツがそろっています。



メトロのトリセツ

お客様の疑問を少しでも解消できるよう、ご質問の多い項目をわかりやすく解説している冊子です。



バリアフリー便利帳

東京メトロと都営地下鉄の全ての駅のバリアフリー施設の設置状況・設置位置などをご案内している冊子です。